

常警毎日新聞

定価 一月五円 三月十五円 半年三十円 一年六十円
 発行所 常警毎日新聞社
 印刷所 常警毎日印刷株式会社



或る女

村瀬 忠夫

創作 (一)

光一様、一人ぼつちの美奈子の爲めにお力になって下さいませ、もう一度東京に参りますわ神のお召しのままに……御手紙貴方のお手許に届く頃美奈子は疲れた心を……御體御大切に

美奈子

読み終へると彼は軽くたんと、ポケットにねじ込んだ、とバタノースリップの音をさせて山路と初枝が並んでこちらにやつて来た。チラツと初枝の視線とかがあつた。「未だお歸りにならなかつたの」と途端に彼女は口を切つた。「ウン未だ……」「初枝さん、須田明まで一緒につき合わなにか」それだけ言ふに此の場合光一には非常な努力を要した。山路は何も言はなかつた。彼の目だけが……今の初枝の様子と言ひ……時によると富岡の奴言つた事うそかも知れぬ、未だ耳

に入つて居ないらしい、願くはそうあつてほしいと言ふ一縷の希望を持つた。やがて急いで歸り仕度をして電車通へ出た。須田明行きとの間には最初何んの會話も取り交わされなかつた。だがやれ安心と思つたのも束の間、一今御手紙よこした方どなた、きつとおききな方でせう」「……」「電車か来た。其のまゝ再び元の沈黙に戻つた。

光一は若松の相當の資産家の二男坊で、至極呑ん氣屋であつた、然し一見そう見えても、幾分神経質らしい處があつた。今春學校出て半年程職が見付からな

【朝】味噌汁——葱 小皿
 やきとり
 【晝】かけそば 小付 こんぶ 辛煮
 【晚】おた（味噌めへ 鯛とねぎ 鯛やき 牛肉ウスターソース）
 つたが別段氣にせず毎月の親父の仕送り、妹と二人で間借りして自炊して居た。九月の初め知人の紹介でやつと現在の雜誌社へ入つた。夫れでて大した事はなく、月一萬五千位の發行部數で

呼吸疾患救済の王
 陸海軍御用
 帝國大學醫學部御用
 官公立醫學專門學校御用
吸入用 酸素
 體溫計 (メイトル) (グラス)
 御用命次第迅速に御届け致します
 平町古鍛冶町一〇縣社ノ下
阿康藥局
 電話 四四四番
 振替口座東京三〇〇五番
 處方箋調劑所

有給社員募集
 一、地方擴張ノ爲男女數十名募集ス
 固定給ノ外歩合アリ
 資格者經驗ノ有無ヲ不拘指導ス
 二、但シ 誠實奮闘家ヲ望ム希望者ハ
 午前中當出張所へ面談アラレタシ
 櫻村生命保險株式會社
 磐城出張所 平町長橋町四七
 主任 福島 健之

吉田眼科醫院
 平紺屋町 電話六八番
 醫學士 吉田久雄

佛蘭西 御料理
サロシ
 平・田町 電話三五二番
 食事・喫茶・酒場・兼ねた

市原醫院
 平町田町 (電一四番)
 内科 小兒科 市原卯太郎
 外科 梅毒・淋病 市原三三男
 入院隨時

かまぼこ 造製
 杉本 造製
 平町一丁目
 お惣菜用 さつま揚 吉原揚
不寐寶
 電話一四一番

耳鼻咽喉科専門
 平町 (電話六九一番)
山内醫院
 醫學士 山内亨 吉

病室完備 自炊便有
桑原柔道整骨院
 平町園下電話六七四

警察の本義に立脚

厳正公平な取締を

けふ神前に厳肅なる宣誓

選挙界の宿弊打破に邁進

肅正下の今次衆議院議員総選挙に當つて平署は之が厳正公平なる取締に當り肅正の効果を擧げるため本一日午前十時より平町縣社子鐵倉神社前に柴田署長始め管内巡查六十名參集、左の如き宣誓文を朗讀嚴肅な宣誓を行つた

吾國選挙界多年の宿弊を一掃せんとする選挙肅正は今や全國に旺盛し、選挙界廓情の輿論翕然として官民擧げて一大國民運動を起し全國的道義心を喚起振作し相率ひて厳正公平なる選挙の實現に邁進するの氣風醸成確立

せんとするの秋、吾々之が取締りの任に在る警察官吏たる者其の職責の重大なるに鑑み來る二月廿日全國一齊に行はれる衆議院議員総選挙には警察の本義に立脚し、飽くまで厳正公平なる取締りを執行し、苟も選挙を茶毒するが如き者は斷乎として之を糾弾し選挙の自由公正を確立せんがため我等國家の警察官は眞に奉公の誠を竭し以つて選挙界の肅正淨化の實を擧げんことを謹みて茲に宣誓す

模倣葉書を

全市に配布

選挙郵便物に備へて

平局の豫行

市に配布すると

平郵便局は既記の如く選挙郵便物の殺倒に備へ臨時配達及び臨時吏員の増員を行つて待機中であるがその手初めとして管内有権者實在調査の爲め「正しき一票、伸び行く日本」と印刷した模倣端書一萬枚を特製し全

筒先會の總會 平消防組筒先會の春季總會は昨卅一日午後一時より平町玉

よしで井上組頭外多數の來會を迎へて開催されたが役員改選の結果左の如く決定

會長大野松之助 副會長今宮政衛 會計今田義惠 幹事八木正吉 岩本淺吉 伊藤退之助

鐵道就職受験難

平驛關係のみで七百名の

志願者が殺到

平驛では來る三月水戸運輸事務所採用試験を行ふ見習驛手の願書を受付中であるが地元志願者の履歷書は現在百五十枚近く山積されて居り其の外茨城縣多賀郡本縣、双葉、相馬、田村郡等より駆け付け七百名の多數に及んだが本年は中等學校卒業生の願書が非常に多く鐵道就職の受難を物語つて居る

小學校長

四百名參集

縣下小學校長協議會は來る十日平第二小學校に開催されるが今回より各青年學校々々も參加するので濱通り三郡の校長約四百名出席の筈である尙講師は目下交渉中

馬匹の増産に

産地で協議會

石城産馬畜産組合は二日三阪、三日澤渡、八日川前、九日上小川、十二日入遠野、十三日田人村の順で馬匹増

産協議會を開催、増産計劃の理想案に付き打合せを行ふ、協議事項左の如し
種付料低減役 馬に對す

學務委員協議 平町は四日午後一時より町會議室に學務委員を招集學務關係の十一年度豫算を附議する

無事故局

管内に六局

平郵便局管内三等局で舊職中取扱つた爲替書類の無事故局は平町紺屋町局を始め勿來、上遠野、荷路夫、中ノ作、合戸の六局であると

平商新築

協議會開く

三日午後一時より平商業學校新築調査委員會を平町會議室に開き協議する

教練檢定報告

平町青年學校は今日午前十時より過般歩兵廿九聯隊が施行した教練檢定試験の報告會を開いた

小學校の行事

平町各小學校は今日午前十時より平第一小學校で事務協

男女工見習

右至急募集す

希望者來談あれ
常磐毎日印刷會社
長橋町 電話六三〇

議會を開き二月分行事及び縣下小學校長會について打合せを行つた

平町人事

回出生

△仲間町三九當時茨城郡久慈郡大原町字大原八一〇池田寛氏四女悦子さん
町九九 竹田健氏長男 見さん

外科

門線 X

上田外科病院

平町 南町
電話一二九番

專門
産婦人科
花柳病科
入院隨意

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平四電六〇六番

石炭

平、驛、前
阿部石炭店
電話三十七番

豆炭

和漆器家具は和久屋
平町三丁目
電話四〇五番

陸揚した船中に

漁夫の變死体

懷中には百五圓の爲替券

一升德利轉がる

小名濱町西町海岸地内砂丘に昨年八月以來陸上しあつた同町古港船主小野正次郎氏所有船好徳丸内に卅一日午後二時頃漁夫體の變死體あるを附近の者が發見同町警部補派出所員が檢視したが推定年齢五十才位、身長五尺二寸餘の男で側に一升德利がころがつて居り炭を起こして酒を呑んだ形跡か

ら見て炭酸ガスで窒息したものと判明したが所持品は現金七十九錢の外、昨年十一月十五日四倉局より受取人不明の額面百五圓の郵便爲替を振り出した受領證を持つて居る爲他縣より當地方に出稼ぎに來たものと思はれるが身元不明のため同町役場で假埋葬に附した。

流感は二三日來

やゝ下火か

兒童の欠席が

漸次減少する

十日(四八名(三十一日)四五名)

金比羅祭

參詣者の爲め

列車を増結

平町地方に猛威を逞しうして居る流行性感冒に平第三小學校兒童の欠席數左の如く一時は百二十名を突破したが二三日は漸減の様で幾分風邪は下火になつたとみられる

(二十日)八五名(二十一日)八六名(二十二日)八八名(二十三日)八三名(二十四日)七〇名(二十五日)九二名(二十七日)八一八名(二十八日)五九名(二十九日)四九名(三十日)四八名(三十一日)四五名

湯本町大字水野谷の金比羅神社祭禮は明日(二日)の日曜とカチ合ふので善男善女の參詣は一層多いと見られるが昨年の同祭禮には地元湯本驛の乗降各千名以上殺倒した處から平驛では當日平一

上野間各列車に十七車の客車を増結することになつた

永崎の學藝會 江名町永崎分校學藝會は本一日午前九時より同校に開催

偽名して居た

お尋ね者

指紋から發覺

窃盜前科五犯の兇賊

一月初旬小名濱町某菓子商方に忍び入り平著に檢査された自稱西倉町驛前生、河原忠三は原籍地に照會した處該當者なく不審を抱いた平著が警視廳方面に指紋照會の結果大原原とは眞赤な騙り、西白河郡釜の子村五二生れ當時住所不定無職窃盜前科五犯飛知和忠一郎(三)と判明

昨午六月廿二日午後十時頃茨城縣松原町字取名小峯威雄(三)の方中庭の便所の硝子戸を小刀様のもの破壊屋内に侵入、二階八疊間の箆筒から衣類價格百廿圓を窃取行方を晦ました盜賊で

舊臘廿六日勿來町部長派出

紅燈の巷に

働く女性群

瀕りに魅力を發散

お賑やかな事である

平署管内紅燈の巷に働く女性の群は最近の濱地方大漁と炭礦方面の好況につれて素晴らしい數字を示しこの處いさゝか所謂若人の春を謳歌するに百パーセントの魅力が發散して惱ましいことではある現在女給は百

八十五名と縣内總數七百五十名の約四分の一を占めて断然トップを切り僅かに藝妓が百四十七名と若松の二百三十五名に壓倒されてゐるが酌婦の數字は之亦縣下一の三百七十四名で地方花柳街の豪勢さを現はして居

家山の娘

金品を拐帶

神谷村鎌田農高田壽藏長女ハルノ(三)は舊臘十九日午後六時頃友達平町鎌田町鈴木ささるの處に往くと出かけた儘行衛不明になつてゐたが家人が調べて見ると平局の郵便貯金通帳認印及衣類十數点外現金十五圓を持ち出したこと判つたので捜査方を平置へ願ひ出た

寒さの脅威

未だ仲々です

測候所の觀測談

二三日暖い日射しを見た平地方は三十日夜から再び氣温が降り身を切る様な寒風が加はつて寒氣の脅威を感せしめ居るが小名濱測候所に天候を打診し見ると

「現在の氣壓配置はヒ〇ミリの高氣壓が支那場子

江附近にあつて動かさず低氣壓は千島附近に七三ミリ、北海道札幌海岸に七六〇ミリ有つていづれも移動する形勢がないので氣温の低下と降雪模様は未だ續きます」と身顫ひすら様な寒い話である

中野齒科醫院

一齒科一般 保存科補綴科 繼續架
 工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
 一口腔外科 一レントゲン科

院長 日本齒科醫學士 中野 惠次
 電話 五〇九番

平町出町(松月堂向ヒ)

明日のラジオ

今晩は晴明日も同様

今晩の部

後六〇〇 おとしばなし
 「粗忽長屋」三遊亭金馬
 後六二五 趣味講座「世界奇術の變遷」就て「坂本種芳」
 後七三〇 長唄「八犬傳 杵屋勘助他」
 後八〇〇 漫才「備前岡山」秋山右樂

明日の部

前九三〇 管絃樂 新交

響樂園

前二〇〇 日曜勤行 禪
 林寺中繼(京都)
 前二四〇 講演「最も邦人に適する南洋の高原地農業」飯泉良三
 前二五〇 講演「御民と應へ奉る心」大森英太郎
 後〇〇 五滿洲より 講演「滿洲國祝祭日に就て」水島登之亮
 後二〇〇 講談「劍豪主從」縁「田邊南龍」
 後二一〇 掛合噺「彌次喜多スキ一の巻」薄老一海老藏他
 後二一五 ラヂオドラマ

相當お賑やかな事である

江名校即賣會 江名町青年學校バザーは廿九

「天晴れウオング」早川雪洲他
 二五九 ニュージランド對明人ラゲビー實況 神宮競技場中繼
 後六〇〇 お話「世界忠犬物語」中根榮
 七三〇 義太夫「和州合戦女舞鶴」市若初陣、段竹本鶴駒
 後八〇〇 歌謡曲 きみ榮 渡邊光子 寄席中繼
 後八二〇 神樂坂演舞臺中繼「藪入」紫好「狐つさ」柴枝「英語の本屋」小文治「里歸り」金語樓

卅の兩日同町小學校に開き製作品の即賣を行つた



繞る解瓦解の設今 (作) 悟道軒圓玉 (脚) 丸尾至陽 (畫)

(三七) 網の目をくぐる

三島三郎はお花が自分を救ふために兄の定次郎を殺したとのことそれを吉野政助より聞き

三「お花、えらいことを爲居つたな、しかし貴様が定次郎を殺したために吾々は無事である、その恩儀はわすれぬぞ、とはいへ肉身の兄を殺したは貴様としては悲しきことであらう、これも國のためと思ひあきらめてくれ」と言はれてお花はなみだを拭ひ

花「三島さん、旦那のうらみを晴らすためにかたみにゆずられたこのピストルで現在、兄さん殺し旦那のかたきのお前さんを助けるとは、何たるわたしは罪の深い女でせう、生きてゐては兄さんに濟みません、どうぞこの鐵砲でころしてください」

とすりよると吉野政助が政「その許の申すことは道理である、しかしこゝで死ぬ命をながらへ、われが望みを果した後死ぬるとよろしからう、命はいつまでも捨てる事が出来、一旦死んだものは生

とはなるまい、こゝで死ぬるのは止まるがよろしからう」
政助と三島三郎、またお花も共に止めた、かうなつてはお花は死ぬることもならず、あゝ兄さんはさぞ



うらんでゐるであらうと、たゞ涙にくれるばかり。さてかういふ事件が突發しては三島三郎もこゝにゐることはならぬ。こゝを引き拂うこととしたが定めし役人どもは手をまねしても

うこの邊にも網を張つて居るであらう、さすれば今こゝを立ちのくは危険なことゝ心ならずもこれから十日あまりこの別荘に忍んでゐた、するとこゝの主人の松本新十郎が妾のおたきよりこの事情を聞いて、三島三郎に向ひ

さしおくことはならぬ、幕府の政事を改革いたすはそれは喜ばしきことであるが非常手段によつてこの目的を貫かむとなす貴公をこゝにおくことはならぬ、本来細うつてその筋に差出すが當然ではあれど、こゝに居れば安全と思ひ居る貴公に細うつてもならぬ、甚だ無情なる事であるが當家は早々立退いてもらひたい、もつとも途中あやまちのなきやうに落付く先まで警固の者をつける、役人共にあやしまれた節は松平新十郎の一門の者であるとか、また家臣と申さば引立てることもあるまい、先方より問合せのあつた節は貴公の迷惑にならざるやうにいたし遣はず、なほまた貴公の妻たるこのお花はこれに差置き不自由はさせぬ、これだけは貴公も安心いたすがよ

かういはれて三島は當家を立ち退くことに致したその時に新十郎が夜中立ち退くは却て怪しまれる、白晝悠々と立退がよいと、これから家來三人をとまひ新十郎つきそひにて三島三郎と吉野政助を向島の別荘からつれ出した、果して出口々々には幕府の役人また南北町奉行の御用聞き手先が繰り込んでゐる、これはお花が殺した土井定次郎の死体があやせで上つた、それ以來この加害者は向島附近に忍び居ると察して、さてこそこゝに、あみを張つた。

磐城セメント會社特約店

久保屋商店

磐城平町五丁目 電話九・九九番

- 良品廉賣に勝る商略なし
- 確實敏捷は久の生命なり

喜多流 仕舞曲 白土會

お稽古をお奨め致します

平町田町六九

電話一二七番

高久病院

院長 醫學士 高久忠

副院長 新潟醫學士 赤羽清

藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

町田町 電話五一三番

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

お年始のお客様に

魚清のサービス

さしみと御飯 吸物おしんこ付

二十五錢

三品 五十せん

五品 八十せん

平二警察署裏通り

魚清食堂

電話六六三三

夜間

胃腸性病性

内科 胃腸病科

花柳病科 性病科 皮膚科

門 專

院醫性病胃腸 院醫性病胃腸

(番七〇一町南町平)

療